

「名和さくらの丘保育園」をお披露目します！

見学会

3月22日(土)

11時 見学会オープン

- ・餅の配布
(数に限りがあります)
- ・園児の演技
- ・外国語体験活動

14時 見学会終了

「名和さくらの丘保育園」建設工事にご協力をいただきありがとうございます。ありがとうございます。

工事も順調に進み、3月22日(土)に施設見学会を行います。当日は、園児の演技や餅の配布、日ごろから園児が行っている外国語体験活動など、楽しい催しを予定しています。

当日の主なスケジュールは左のとおりです。皆さんのお越しをお待ちしています。



▲工事も順調に進んでいます

みんなで楽しんだ

「すもう大会」

〜御来屋保育所〜

御来屋保育所では年間を通して異年齢児の縦割りグループ(なかよしグループ)を作り、いろいろな遊びを計画しています。先日は「すもう大会」を行いました。グループごとに「相撲部屋」の名前もつけました。

年長児の中にはテレビの相撲中継を見ている子もいて、「先生、山とか海とか名前を付けんといけん」と事前に「しこ名」を考え、小さい子にも「〇〇山だけんな」と教えた

り、保育士手作りの「まわし」を着けるのを手伝ったりしていました。

また、小学校のすもう大会の応援に行った経験もあるの



▲はっけよい!のこった!

で「一年生になったらするがんな、絶対勝つてやる!」と小学生になった自分の姿を想像し、楽しみを膨らませました。

取り組みが始まり、行司役の保育士にしこ名を呼ばれると得意気に前に出て、各グループの応援を受けながら対戦。「はっけよい!のこった!」の声も聞こえないくらい盛り上がっていました。

取り組みでは「真剣な顔」「悔し泣きの顔」「誇らしげな顔」など、子どもたちのさまざまな表情を見ることができました。

年下の子どもは年上の子どもにも憧れの気持ちを持ち、年上の子どもは年下の子どもにも優しく接していました。何よりも友だちの良さを認め合うことができ、異年齢児活動の良さを感じられるひと時でした。

みんなで元気いっぱいすもうを楽しんだ後は、給食で「ちゃんこ鍋」をいただきました。

「ごっつあんです」

初めてのスキー

大山町・嘉手納町
人材育成交流事業

1月28日(火)から31日(金)まで、沖縄県嘉手納町から16人の児童が、交流のため大山町にやってきました。

これは、嘉手納町と大山町の両町が、児童の人材育成を目的として毎年行っているものです。

交流3日目にはスキー交流を行い、嘉手納の子どもたちは生まれて初めてのスキーで、大山町児童との交流を楽しみました。



▲楽しく交流しました!